

AMBITIOUS #094  
愛知県立春日井商業高等学校卒業  
営業サービス(ロボット)

# 可能性を 最大に

■出身高校/愛知県立春日井商業高等学校

■住所 愛知県春日井市大泉寺町1 059-1

■URL www.kasugai-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 0568-81-1885

アンビ  
ジャス的

## なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / プログラミングやオフィス系ソフトについて学ぶ→高校卒業→大学に進学→ロボットを開発・販売する企業に入社→営業サービス



ロボットは、これからもっと日常生活に溶け込んでいく分野です。その時代が来たときに、大きな達成感を感じられると思います。

## 学生時代

「これからはコンピュータの仕事が増えると思い、情報処理科を選びました。検定試験の勉強はもちろん、授業は、プログラミング、エクセルやワードなどオフィス系ソフトが中心。コンピュータ利用技術検定などの資格を取得しました。プログラミングの基本的な考え方やコンピュータの指令が流れる仕組みなど、高校で勉強した知識は業務上で使うことも多いので役に立っていると思います」

## 仕事内容

「現在は、ソフトバンクで働いています。ペッパーというロボットを開発している技術担当と、ペッパーを販売する現場の間にいるのが私たちの部署。販売現場の人たちが動きやすい環境をつくるのが私の仕事です。お客様は、『こんなことをしたい!』という夢や希望を抱いています。そのなかで、ロボットだからできることをお客様と一緒に探していきます」

## 心がけています

「お客様の要望をそのまま技術者に伝えると、『それは無理』

## なるためには

「最初から『自分はこれが向いている』と可能性を狭めないことが大切です。私も、自分がロボットに関わっているなんて想像もしていませんでした(笑)。やったらやっただ、意外とできましたよ。私には無理なんて思わず、挑戦してみるのが大切だと思います」



とかYESかNOでの返答になってしまいます。実現できるだろうという部分まで要望を寄せていき、技術者に意見を求めることが大切。また技術者からの意見を噛み砕いて販売現場に伝えることも大切です。お客様のロボットへの期待値は高くなりがちなので、それを上げ過ぎず下げ過ぎず、折衷案を見つけるようにしています」

## やりがい

「ロボットは、これからもっと日常生活に溶け込んでいく分野です。その分野で働けていることにやりがいを感じます。その時代が来たときに、大きな達成感を感じられると思います」

## ひろ せ けん た 廣瀬 健多 さん

昭和59年生まれ ソフトバンク株式会社 勤務  
名城大学経済学部卒業

18歳 情報処理科では、プログラミングの基本的な考え方を学ぶ。

分業  
自覚

22歳 大学卒業後、通信会社に就職。その後、ソフトバンク株式会社へ。

33歳 これからもっと日常生活に溶け込んでいくロボット分野。可能性を最大に、日々の仕事に取り組む。

